

2007年1月1日

五省会ニュース

ご せい かい

NO.157

特定医療法人財団五省会

日本医療機能評価機構認定

西能病院

医療療養型

西能みなみ病院

介護老人保健施設

みどり苑

発行人 西能 竝



福寿草

撮影 東城武志

新年を迎えて

あけましておめでとうございます。
昨年四月、富山市秋ヶ島に西能みなみ病院を開設し、西能病院、みどり苑の三つの施設がそろって新年を迎える最初の年となりました。この場を借りまして、みなさまのご支援・ご厚誼に感謝を申し上げます。

さて、昨年の医療・介護保険の同時改定では、少子高齢の時代に向けて大幅な制度変更が断行され、医療・福祉界全体に激震が走りました。この厳しい情勢にあつては、業務の改善や思い切った改革が急務と思われれます。「信頼と奉仕」の理念の下、三施設が連携を緊密にし、安全で質の高いサービスの提供に努めていく所存です。年頭にあたり、医療法人財団五省会の今年度の目標を記します。

1. 五省会組織と経営基盤の強化
 2. 三施設の連携と交流の推進
 3. 医療事故・感染の防止の徹底
 4. 職員教育・研修の推進
 5. リハビリテーションの充実
- 課題は山積しておりますが、二〇〇七年が五省会にとって飛躍の一年となるよう、職員一同、奮起してまいります。

医療法人 財団五省会
理事長 西能 竝

contents

健康セミナー
肩の痛みについて
五省会ファイル
みどり苑施設係
トピックス
医療事故防止に向けて
ヘルシーメニュー
寒ブリで鱈大根
医療相談
手洗いで感染予防を
ばれれば
楽々介護
朝礼のスピーチから
お知らせ
診療案内

肩の痛みについてのシンポジウム

10月18日の「骨と関節」の日にちなみ、富山県整形外科医会と富山県臨床整形外科医会は毎年、「骨と健康を考えるシンポジウム」を開いています。12回目の今年は、「肩の痛み—この痛み、本当に五十肩?」をテーマに9月16日、北日本新聞ホールでシンポジウムが開催されました。当院の西能院長が司会を務め、県内の整形外科医が原因や治療法について説明、参加者からの質問に答えました。



●外傷による肩の痛み
部活をしている中高生など若者には、外傷やスポーツによって肩関節脱臼や骨折などがよく見られます。一方、高齢者には、転倒などによる上腕骨頭頸部骨折や鎖骨骨折などが多いようです。

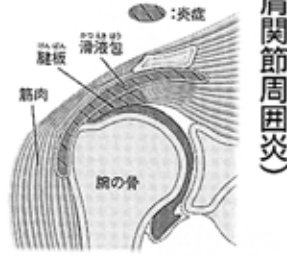
●内視鏡手術
近年、整形外科でも肩や肘、膝などの関節を、メスで開かず内視鏡を用いて治療する手術法が増えてきました。この内視鏡手術は、患部に直径4ミリほどの棒状の内視鏡を差し込み、カメラを見ながら関節鏡用の小さな手術器械を操作して、治療部を切ったり、削ったり、縫ったりすることが出来ます。

気には、頸部脊椎症、頸椎間板ヘルニア、胸郭出口症候群、頸肩腕症候群など、さまざまなものがあります。痛みの原因を見分ける方法として、うがいをするときや後ろを振り返るときに痛みを感じたら頸椎の病気が、着替えや洗髪時に痛みを感じたら肩関節の病気が考えられます。

●五十肩（肩関節周囲炎）
五十肩といのは、肩関節の周囲が炎症を起し、痛みが出る状態です。肩胛骨の周りの筋肉と上腕骨をつなぎ、腕を上げる働きをする腱板（腱の集まった部位）は、加齢によって炎症が起りやすくなります。定義として、①はつきりした原因がない、②50歳代に起りやすい、③肩から腕にかけて痛む、④腕を上げ

整形外科を受診される患者さんの疾患で、一番多いのは腰痛です。二番目が膝の痛み、そして三番目が肩の痛みです。今回はこの肩の痛みについてお話しします。

●五十肩（肩関節周囲炎）
五十肩といのは、肩関節の周囲が炎症を起し、痛みが出る状態です。肩胛骨の周りの筋肉と上腕骨をつなぎ、腕を上げる働きをする腱板（腱の集まった部位）は、加齢によって炎症が起りやすくなります。定義として、①はつきりした原因がない、②50歳代に起りやすい、③肩から腕にかけて痛む、④腕を上げ



健康セミナー 27

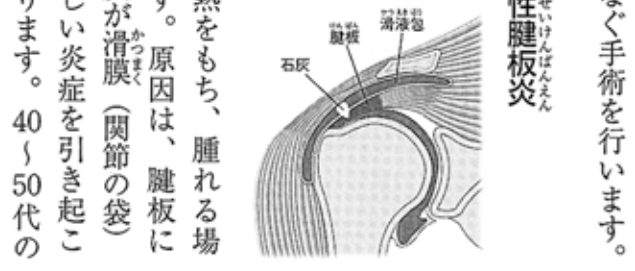
肩の痛みについて

西能病院院長 整形外科

西能 站

づらい、⑤一年ほどで自然に治るの5点が挙げられます。ただし、炎症が悪化すると関節が癒着して腕が上がらなくなるので注意が必要です。治療法ですが、痛みが激しいときはまず安静にすること。鎮痛薬の内服や肩関節への注射（ヒアルロン酸）も有効です。痛みが軽快したら、ホットパックで温め、適度に運動しましょう。

●石灰沈着性腱板炎
突然夜も眠れないほどの痛み、腕の動作が困難になります。患部が熱をもち、腫れる場合もあります。原因は、腱板に沈着した石灰が滑膜（関節の袋）に達し、激しい炎症を引き起こすことによります。40〜50代の女性に多く見られ、レントゲン検査をすると肩関節周囲にたまった石灰が確認されます。治療法は、安静と湿布薬、鎮痛剤の内服、肩関節への注射、また患部に注射針を刺し、石灰を吸引して取り除く方法もあります。



●腱板断裂
腱板の一部が断裂して、肩に痛みが出る症状です。症状は五十肩と似ていますが、炎症ではなく腱が断裂した状態なので、痛みがあっても手を添えれば腕を上げられます。診断にはMRIでの検査が有効です。打撲や転倒時だけでなく、床に手をついたときや物を引き寄せようとして力を入れたときにも起こります。治療法としては、鎮痛薬の内服、患部への注射に加え、リハビリも有効ですが、症状がよくならなければ、内視鏡を用いて切れ

●頸から肩、腕にかけての痛み
一口に「肩こり」といっても肩から頸まで広い範囲が痛むように、肩の痛みは頸椎の疾患が原因である場合も多々あります。背骨の頸の部分や、そこから分かれる神経に異常があると、肩に痛みが出るのです。頸部の病

五省会ファイル [27] みどり苑施設係



みどり苑施設係は、施設管理や環境整備、車両の運行など、次のような業務を行っています。
①水道・電気・灯油等の検針計量
②デイケア利用者様の送迎
③洗車・車両の点検
④駐車場の清掃
⑤施設・設備の修理や患者様の生活環境の改善
⑥西能病院との間の連絡・送迎
⑦その他（植木剪定・草むしり・雪囲い・タイヤ入れ替え・除雪等）
朝、7時30分に出動し、各種メーターを検針してから、8時にマイクロバスでデイケアの利用者様の迎えに出ます。約2時間の道のりで、10時頃に戻ります。この間、車椅子の利用者様などをお乗

せし、ラッシュアワーの道を注意深く運転します。夕方は4時に苑を出てお宅までお送りしています。朝は、お迎えから戻って洗車と点検を済ませると、苑内の仕事に掛かります。日によって仕事内容が大きく変わるので、時間内に段取りよく進めるよう工夫しています。仕事としては車椅子の調整をよくやります。体格や障害がそれぞれ異なるのでそれを考慮しつつ、要望されることにキチンとお応えしたいと心がけています。納得されるまでお付き合いすることが大切だと思っています。私は西能病院の施設係から引き継ぎ仕事して、45年になります。これからも、患者様の安心と満足のためにお役に立ちたいと思っています。

（みどり苑施設係 石倉喜一）
様々な機会に活躍する洋風屋台は、施設係の手づくり。あわせて、維持管理も行う



ヘルシーメニュー

富山湾の寒ブリで 鰯大根



■ 材料 (6人分)	■ 作り方
鰯の切り身又はあら 80g 6切	鰯は霜降りをする。大根は半月の厚切りにして下茹でする。
大根 100g 6切	合せ調味料を煮立て鰯と大根を入れ40~50分程中火で煮る。
合せ調味料 水 1000cc	仕上げに針生姜をのせる。途中あくが出たら除く。
醤油 100cc	
味醂 100cc	
酒 200cc	
調味だし少々	1人当り 熱量 230kcal
生姜少々	たんぱく質 17.5g
	西能病院 栄養科

◆ 食べてみられ! キトキト寒ブリ ◆



▲みどり苑の板前村井さんの見事な包丁さばきに、観客席から、「食べる前から、よだれがでるちゃあ!」の声

10キロ級の寒ブリの解体ショーが12月14日、みどり苑デイルームで行われた。当苑の食事をお願いしている日本海給食さんからのプレゼント。利用者様と西能みなみ病院の患者様が集



▲3本で200人前たっぷりの刺身。油がのっているうえ、寒ブリ独特のさっぱりした旨みに、舌鼓!

まり、その日の朝、氷見で水揚げされたブリが手早く調理される様子を見た。新鮮で見るからにおいしそうな刺身に、生ツパをゴクリ、出来立ての刺身を賞味した。

TOPICS トピックス

安心と安全の医療をめざして 医療事故防止に向けて

病気を治すために利用している病院で、思いがけない病気や事故に遭うという、医療事故の報道をよく耳にするようになりました。このようなことがないように、あらゆる医療現場において安全の確保がなされなければなりません。

西能病院では、平成13年に医療安全に取り組むための基本方針を立て、対策指針、取扱要綱、リスクマネージャーの配置、医療安全管理室の設置、事故報告書・インシデント報告書の提出などを順次整備、実施してきました。「人は過ちを犯すものである」を基本に、経験を積んだベテランも経験の浅い新人も等しくこの問題に取り組み、患者様と医療従事者を医療事故とインシデント(事故に至る可能性のある事例)から守るべく努力しています。

西能みなみ病院やみどり苑においても同様の活動をおこなっています。



11月9日全職員が集まり、医療安全研修会を開催。心臓けいれんに対応するため、AEDの使い方の講習を受けた

〈医療安全は現場から〉

医療過誤や事故を未然に防止するには、現場スタッフの体験にもとづく意見やアイデアを積み上げることも大切です。

事故防止にはつねに安全への注意を喚起することが必要です。最近、外来ではカルテのホルダーなどに貼る「援助が必要な患者様」

が一目でわかるシール(図1)を考案しました。安全・支援・サービスの「S」とハートを掌でやさしく包み込むようなデザインは当院の看護師によるものです。これによって、診療時に手を添えるなどの支援が必要な方が一目でわかるようになりました。他にも、同姓同名やよく似た名前の患者様を間違えないための「同姓同名」シール(図2)や、聴覚障害があることを示す「耳マーク」シール(図3)を使用しています。これらは院内のインシデント報告を検討する中から生まれたもので、医療安全に役立っています。

今後、患者様からもいろいろご意見をいただき、安心と安全な医療に生かしたいと考えています。



図1

同姓同名

図2



図3

● 医療事故防止対策委員会

西能病院では、増田副院長を中心に看護部長、薬剤部長、看護師らのメンバーで医療安全管理室を設置し、事故報告書・インシデント報告書の分析と改善策を検討しています。それらの情報と課題を病院全体で共有するため、年2回医療安全研修会を実施しています。また、「医療事故防止対策委員会」を中心に「薬事委員会」「院内感染対策委員会」「輸血療法委員会」「栄養管理委員会」などの各種対策委員会を設け、個々の分野で具体的な安全対策を立てています。これらの委員会活動によって、総合的に医療の安全を確保しています。

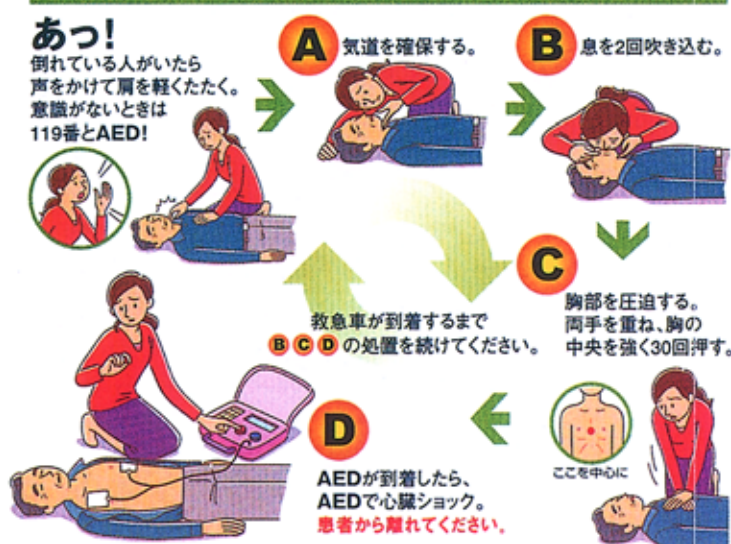
● 医療安全研修会

春と秋の2回、職員全員が参加しての研修会を実施しています。2006年春には、「平成17年度インシデント報告」「同姓同名などのトラブル防止の提案」「リハビリにおける留意点の紹介」など、医療安全の質を確保するための報告会を行いました。秋には、AED(自動体外式除細動器)の使用法の研修をおこない、すべての職員が対応できるようにしました。西能病院ではAEDを3階病棟に設置しています。

● サッカーJリーグも

AEDを携行している最近よく耳にするAEDとは自動体外式除細動器のことです。一般的にはあま

心臓疾患による突然死は、皆さんで防げます!



(大日本住友製薬パンフレットより)

前回、環境作りの重要性を説明しましたが、今回からは実際に身体を動かす際のポイントを説明していきます。

体調を崩したりして筋力や体力が低下し、今まで通り身体を動かすことが難しくなることがあります。そんな時に自分で動かそうとしなければますます筋力や体力が低下していきま

また、介助する方も、ただ力任せに動かそうとしても、かえって自分の身体を痛めてしまうかもしれません。そこで大事なことはちょっととしたコツです。

① 寝返り

身体を動かすことが困難になると、横になったままいつも同じ姿勢になりがちです。そんな時に起こりやすいのが床ずれで

ハートフル・ケア

楽しく介護

その4

日常動作①



床ずれを防止するためにも寝返りをするのが重要です。仰向けに寝ているところから、手や足を真っ直ぐに伸ばしたまま横向きになるには大変な力が必要になります。しかし、まずは両膝を立て、両手を上げて首を持ち上げ、おへそを覗き込むような格好をし(図参照)、そこから向きたい方向へ手を振り子にして下ろすと、少ない力で寝返りをする事ができます。少ない力で寝返りを介助するときもできるだけこの姿勢をとってもらってから、膝頭を向きたい方向に軽く押すことで、少ない力で寝返りを介助できます。

寝返りは起き上がり等のすべての動作につながっていきますので、この基本姿勢を意識してうまく寝返りをして下さい。

通院バスのご案内

① 富山駅・西町コース

丸の内→西能病院→富山大橋
8時から12時15分まで
旅籠町 毎時15分・45分 丸の内
西町←桜橋通り←富山駅←新富町

② 婦中・長沢・金屋方面

金屋→西能病院→神明→羽根
7:50 11:00 鶴坂農協
友坂口 平岡←古里郵便局←速星駅

③ 呉羽・中老田・北代・田刈屋方面

西能病院→吉作→花ノ木
9:10 12:00 中老田
石坂 北代←呉羽駅←富山短大



月曜～土曜 午前運行
(日曜、祝日は休み)

○印は常時停留所、その他は臨時停車します。
★詳細は受付でおたずねください

手洗いで感染予防を

医療相談



冬になると、高齢者や子どものノロウイルスによる感染性胃腸炎が流行しますが、予防方法はありますか？



ノロウイルスは感染者からの糞口感染や汚染された水、食品を介する感染のほかに糞便や吐物の飛沫からの感染もあります。汚物(糞便・吐物)の処理には充分注意し、ヒトからヒトへの感染を防ぎます。まずは、食事前、調理前、トイレ後の手洗いを十分に行いましょう。

正しい手の洗い方

- 指輪、時計などははずします。流水で洗い、せっけんをつけて十分に泡立てます。
- 手のひらと甲をこすり、指の間は両手を組むようにしてこすり合わせて洗います。
- 指先、爪の間は、手のひらの上で指先をこするように洗います。
- 手首は、反対の手でねじるようにして洗います。
- 流水でせっけん汚れを十分に流します。
- 清潔な乾いたタオルかペーパータオルでふきます。

ぽれぽれ

くゅくゅり・おだやかに

ちょっと元気になる話

西能みなみ病院 田島弘規さん(66歳)



ふたりで支えあって

妻・田島三保子さんのお話。
「夫は、昨年夏、転倒して頭蓋骨を骨折し、意識不明の状態でした。医者からは、三〇%の確率で植物状態になるかもしれないといわれたのですが、一年半後の今、自分で歩き、先日白内障の手術をしたおかげで目もよく見えるようになりました。信じられないくらいの回復ぶりです。リハビリも大変だろうと思うのですが、こんなにプラス思考の人だったのと思うくらい、何事にも積極的です。夫はホールや放送局の音響設備を専門とする事業をし、その分野で社会貢献できたことにプライドをもって人です。ですから、ラジオや時計を持ってきてほしいと言われたときは、やったーと思いました。時計を見たい、ニュースを聞きたいとい



う社会的な関心を持つほど回復したということでしょう。また、カセットテープで好きなクラシックを聞くようにもなりました。

実は、私も股関節の手術で四カ月ほど入院したことがあります。そのとき夫に支えてもらったことを感謝する一方、夫の気持ちが痛いほどわかります。でも、私は結構スバルタ式です。靴下をはくときでも、やることで、できるようになるんだからとあまり手を出しません。一〇〇%のやさしさはプラスにならないと思うからです。こうした厳しい状態をいっしょに引き受けるなかで、初めて夫の良さを理解した部分もありますね」

そこで弘規さんのひと言。「ふうふう(夫婦)、言っちゃってあります」

野菜作り

朝礼のスピーチから



西能みなみ病院が開院し、マニュアル作りや日々の業務に追われる中でしたが、野菜作りに目覚めました。小さい頃から草むしりは遊びだと思っ、祖母と畑に行くのが楽しみでしたが、大人になってからは「畑をする労力と暇が無い」と祖母と喧嘩をしながら、収穫だけをしてきました。しかし、祖母も90歳を過ぎ、畑仕事は困難になってきました。収穫しなかった事なかつた私ですが、本屋に行き野菜作りの本を手当たり次第に読

んでいるうち、ふと日頃の看護を思い出しました。「それぞれの種の性質を知って、発芽しやすい環境を作ることが大切」って「患者様個人を知り、治療を受けやすい環境づくり」と似ていませんか？ 難しいと思っていた野菜作りも、忙しくて時間が無いと思っていた「暇」も、その気になれば簡単に作れました。春から30種類程の野菜を作り、収穫しました。もちろんうまく育たなかったものもありますが、収穫の喜びは、患者様が回復されたときの喜びに似て、大変すばらしいものでした。これから春に向けて何を植えるか楽しみです。

西能みなみ病院看護部主任 波川 満喜

お知らせ

■三施設合同で「五省会研究発表会」実施
西能病院・西能みなみ病院・みどり苑では、職員の資質向上のため、毎年「研究発表会」を実施しています。医療安全、サービス向上など日頃の研究の成果をまとめ、グループ毎に発表します。今年は初めて3施設合同で実施しましたが、優秀な研究については各領域の学会などで発表することになります。また同時に、外部の講師により「これからの医療機関に求められる取り組みと職員の意識改善」と題して、特別講演会も実施されました。



多彩に第6回みどり苑祭 「ふれあい教室」も同時開催

11月4日、ご家族や地域の皆様を迎えて、第6回みどり苑祭が開催された。当日は苑内各所で、通所・入所の皆様が制作された作品が展示され、二階では折り紙で壁面を飾った富山城が注目を浴びていた。

水上言語聴覚士によるふれあい教室「口腔機能の働きとは?」から始まるQOLで口腔ケアの大切さを学んだ。その後、手拍子をとって「ちどり会」による踊りを楽しんだ。

1階デイルーム喫茶コーナーでは、ご家族やボランティアさんといっしょにお菓子や寿司を食べながら談笑する入所者の姿が見られた。また、相談コーナーでは、この機会にと相談などをされる方もあった。



西能病院

TEL 076-441-2481

富山市五福1130
http://www.sainouhp.or.jp/

診療科	平日診療(月~金)					休日診療(土・日・祝)			
	時間	月	火	水	木	金	土	日・祝	
整形外科	午前(8:30~12:00)	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 (9:00~) 橋口 津堂 隆彦	交替制
	午後(4:00~7:00)	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	西能 市村 和徳 堂後 隆彦	交替制
内科	午前(8:30~12:00)	川上 恭右 (一般・消化器) 朴木 博幸 (膠原病・リウマチ)	三川 正人 (腎臓・循環器)	三川 正人 (腎臓・循環器)	川上 恭右 (一般・消化器) 三川 正人 (腎臓・循環器)	三川 正人 (腎臓・循環器)	西能 市村 和徳 根塚 武徳 橋口 津堂 隆彦 (5:30まで)	西能 市村 和徳 根塚 武徳 橋口 津堂 隆彦	休診
	午後(3:00~5:00)	川上 恭右 (一般・消化器)	松井 祥子 (一般・呼吸器)	川上 恭右 (一般・消化器)	川上 恭右 (一般・消化器)	三川 正人 (腎臓・循環器)	西能 市村 和徳 根塚 武徳 橋口 津堂 隆彦	西能 市村 和徳 根塚 武徳 橋口 津堂 隆彦	休診
眼科	午前			柚木 達也		園師 眞弓			
麻酔科	午前(8:30~10:00)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	増田 明 (ペインクリニック)	
リハビリテーション科		午前8:30~12:00		午後1:30~7:00		午前8:30~12:00		午後1:30~5:00	

西能病院は
日本医療機能評価機構認定
を受けています。

みどり苑

- 介護老人保健施設
 - ・入所サービス
 - ・短期入所療養介護
 - ・通所リハビリテーション(デイケア)
- 居宅介護支援事業所
- ボランティアの募集
月・火・木・金の午前・午後
入浴後のドライヤーかけ/利用者様の活動サポート/話相手
お問い合わせは長嶋まで

富山市秋ヶ島146-1
TEL 076-428-5565
みどり苑ホームページ
http://www.sainouhp.or.jp/users/midori/

西能みなみ病院

TEL 076-428-2373 富山市秋ヶ島145番1

時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	石原 元	森本 茂人	石原 元	石原 元	石原 元	大黒 正志	休診
リハビリテーション科	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	浅野 裕	休診	浅野 裕	休診